

令和2年12月11日

感染防止対策 [活動プログラム編]

静岡県立焼津青少年の家

可否	種目	所の具体的な対応	利用団体をお願いすること
○	サイクリング	<ul style="list-style-type: none"> バインダーやカードなど活動に必要な道具は返却された時に消毒します。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的にマスクの着用を推奨します。ただし、酸欠や熱中症を防ぐため、状況に応じてマスクを外すなどの対応をしてください。 ハンドルや座席、ヘルメットは返却時に消毒をしていただきます。
○	大漁ハイク ウォークラリー	<ul style="list-style-type: none"> バインダーやカードなど活動に必要な道具は返却された時に消毒します。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的にマスクの着用を推奨します。ただし、酸欠や熱中症を防ぐため、状況に応じてマスクを外すなどの対応をしてください。 運動強度を落とすため、短いコースを選択してください。 活動中は人との間を開けてください。
○	宝探し	<ul style="list-style-type: none"> バインダーやカードなど活動に必要な道具は返却された時に消毒します。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的にマスクの着用を推奨します。ただし、酸欠や熱中症を防ぐため、状況に応じてマスクを外すなどの対応をしてください。 運動強度を落とすため、活動エリアを狭くしてください。 活動中は人との間を開けてください。
△ 一部 可能	チャレンジラリー	<ul style="list-style-type: none"> ストップウォッチやバインダーなど活動に必要な道具は返却された時に消毒します。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的にマスクの着用を推奨します。ただし、酸欠や熱中症を防ぐため、状況に応じてマスクを外すなどの対応をしてください。 活動中は人との間を開けてください。 チャレンジラリー種目表(※別紙参照)に示してある実施可能なゲームの中から選択してください。
○	海釣り		<ul style="list-style-type: none"> 基本的にマスクの着用を推奨します。ただし、酸欠や熱中症を防ぐため、状況に応じてマスクを外すなどの対応をしてください。
○	黒はんぺん	(黒はんぺん編 参照)	

○	創作活動 (黒はんぺん以外)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創作室の作業机は4人掛けとし、定員を超える人数の団体では別の研修室も追加し分散します。 ・ 常時換気できるように窓やドアを開けておきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的にマスクの着用を推奨します。ただし、酸欠や熱中症を防ぐため、状況に応じてマスクを外すなどの対応をしてください。 ・ 人との間を開けてください。
○	レクリエーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人との間を開けたプログラムを行います。 ・ 運動強度の低いプログラムを行います。 ・ 一団体で行います。40人以内とします。 ・ 大体育館の扉、窓を開けて活動します。 	
△	キャンプファイヤー キャンドルファイヤー	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入浴時間を確保できる団体のみ実施を認めます。(館内利用編参照) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前提として、入浴の3密回避による時間の確保を考えて、活動の計画を考えてください。 ・ マスクの着用をして活動してください。ただし、酸欠や熱中症を防ぐため、状況に応じてマスクを外すなどの対応をしてください。 ・ 人との間を開け、密接を避けた展開内容を考えてください。
○	軽スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋内で行う場合、大体育館を使用し、扉、窓を開けて活動します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人との間を開け、密接したり激しく動いたりする内容は避けてください。